

一般質問通告書

通告順番 10 番
 通告者 佐藤 真二 議員

質問事項	質問の要旨	質問の相手
1 旅費条例の宿泊費の見直しについて	現在の旅費条例等で定める宿泊費は、いずれも現在の物価水準に照らし不合理で、実務的にも厳しい運用となっている。 国も旅費法を改正した。町も改める必要があるのではないかな。	町 長
2 下水道使用料の値上げを抑制する経営計画が必要ではないか	下水道使用料の値上げが続くことが想定されているが、値上げを抑制する努力が十分になされているとは言えない。不採算投資を抑制するなど計画の見直しが必要ではないかな。	町 長
3 中間駅と周辺開発について十分に説明すべきではないか	都市計画マスタープランの見直しなどでは、既決の方針となっているが、まちづくり懇談会でも具体的な説明がなされていない。以下の点に一つずつ明確に説明を。 (1) 中間駅構想について 1 県の説明では、現段階での計画に中間駅は含まれていないとのことだったが、いつまでに計画に織り込まなければならないのか。 2 環境アセスメントは、中間駅を想定せずに行われている。問題はないのか。 3 空港アクセス鉄道が求めている速達性を妨げることにならないのか。 4 高架駅となるがどの程度の費用が見込まれるか。またその財源は。 5 アクセス鉄道の構想では、農地への影響を最小限にする方針だが、矛盾しないか。 6 中間駅の設置は、周辺開発が前提だが、参入する民間事業者の目途はあるのか。 7 中間駅に関する県との協議はどこまで進んでいるのか。 (2) 周辺開発について 1 開発が見込まれる土地は、町が多額の事業費を投じて整備した優良農地である。地権者・農業者にも様々な思いがある。この土地の転用にはどのような条件が整う必要があると考えているか。 2 宅地とする場合、地価はかなり高額になると思われる。町民の居住に供する目的と説明があったが、価格は折り合うのか。 3 開発する場合、代替農地、水源涵養機能をどこに求めるのか	町 長

一般質問通告書

通告順番 1 0 番
通告者 佐藤 真二 議員

質問事項	質問の要旨	質問の相手
	4 開発の規模が明確でない。中間駅に投じるコストと見合う便益をどう算定しているか。数値を示して説明を。	